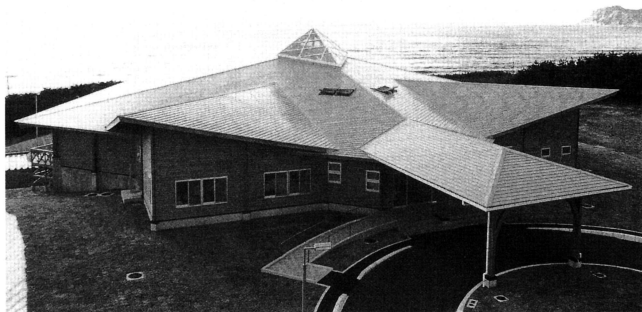




しーらんど



関係者がオープンを祝してテープカット



高松村長から施設のカギを受け取る高梨支配人

しーらんど 海遊館 グランドオープン

11月1日「しーらんど海遊館」がグランドオープンしました。

当日は、高松村長をはじめとする関係者が、オープンを記念して、テープカットを行い、「しーらんど海遊館」のグランドオープンを祝いました。

【関連記事2～3ページ】

遊館 無料体験に4,000人



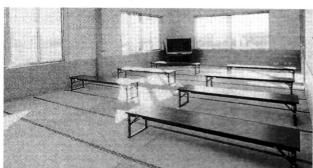
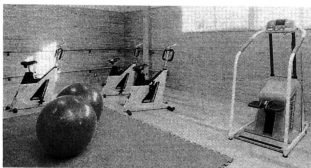
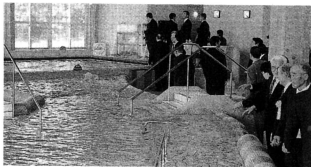
自治体では初の建設となる健康増進施設タラソテラピー「し〜うらんど海遊館」が完成し10月21日、コミュニティセンターで落成記念式典が行われ、津島雄二厚生大臣、上ノ国町長（片石助役出席）ら多数の来賓が出席して施設の完成を祝いました。

完成した「し〜うらんど海遊館」は、地下1階地上1階で、522㎡のプールを含む延べ床面積は、1,454㎡。総工事費約8億3千万円。この施設のメインは、海水を33～37℃に温めた元気海プール。

迷路状になっている元気海プールはジェット噴射や人工の流れなど15のアトラクションがあり、その中で、体を動かすことによって、筋力低下の予防やストレス解消、腰痛、肩こり、アトピーの治療やダイエットなどに効果があります。

10月22日から31日まで、11月1日の本格オープンに向け、「元気海プール」を村内外の人に広く体験してもらうために無料開放。体験者と施設見学者を併せ約4千人の入場客にぎわいをみせ、早くも高い人気ぶりを示していました。

タラソテラピーは、健康療法として欧州では、広く活用されており、「し〜うらんど海遊館」の完成により、村民の健康増進の大きな役割を担うことが期待されます。



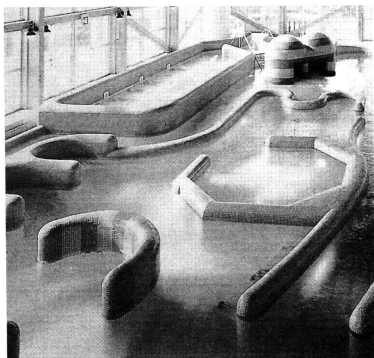
この施設は、簡易保険積立融資で建設されたものです。

健康増進施設(タラソテラピー)

しゅうらんど海遊館



▲元気海プールで、木原さんの指導を受ける参加者



▲海遊館のメイン「元気海プール」

しゅうらんど海遊館オープン
記念講演とタラソ体験

木原 光知子 さん (スイミングアドバイザー)
中村 健二 さん (厚生省)

十一月一日の「しゅうらんど海遊館」グラントオープンに向け、プレオープンイベントとして、十月二十四日、コミュニティセンターで、厚生省障害保健福祉部企画課、課長補佐の中村健二さんと、東京オリンピックの水泳競技日本代表で現在在、スイミングアドバイザーとして活躍している木原光知子さんの講演会が開かれました。

中村さんは「超高齢社会と健康づくり」と題し、自身が医師である立場から、健康づくりのポイントをしゅうらんど海遊館と結びつけて講演しました。

木原さんは「海と健康」と題し講演。しゅうらんど海遊館はすばらしい施設。健康づくりに対する村の意気込みを感じる。」と語り、自身の海とのかかわりや東京オリンピック代表当時の裏話、水着の移り変わりなどをユーモラスたっぷりに講演しました。

講演会終了後は、しゅうらんど



▲木原光知子さんの講演



▲厚生省中村さんの講演

～平成12年度 褒賞受賞式～ これまでの功績をたたえ6名が受賞

11月3日(文化の日)、青森あすなろホールで、平成12年度褒賞受賞式が行われ、村の発展に功労があった6名が表彰されました。

褒賞式では、高松村長が「これまで各方面で活躍されたみなさんに敬意を表します。」と式辞を述べ、受賞者一人ひとりに賞状を手渡し、長年の功績をたたえました。

続いて受賞者を代表して、奈良廣悦さんが、「今後も、これまでの経験をいかし、地域に貢献したい」と謝辞を述べました。式典終了後の祝賀会で受賞者のみなさんは、それぞれの分野での、より一層の活躍を誓い合っていました。

おめでとございます

平成12年度 褒賞受賞者



奈良 正勝さん
(太)

昭和五十一年二月以来二十四年間、市浦村議会議員として清新な議会活動を通じて住民福祉の向上に努め、この間副議長の要職を歴任し、地方自治の振興発展に貢献された。ハウス栽培農業において、ハウス栽培



▲受賞後の記念撮影

の先駆者として、トマトの栽培に着手し、水稲単一経営から複合経営を目指し、農業経営の向上と地域農業の振興発展に貢献されている。



本荘 珍雄さん
(十 三)

昭和四十九年九月一日津軽北地区保護司拝命以来二十六年間、

犯罪予防のため、世論の更生保護思想の普及に務め、社会を明るくする運動推進にあたっては、日常生活を通してその重要性を説き、運動の効果をあげた。



奈良 廣悦さん
(相 内)

昭和五十五年市浦村商工会副会長に選任されて以来二十年間の長きにわたり会長を補佐し、一貫して地域商業の振興発展に尽力されている。現在、人権擁護委員、市浦村相内財産区管理会会長を務めるなど地方自治発展に寄与されている。



成田 忠彌さん
(相 内)

昭和四十五年市浦村商工会理事に選任されて以来、平成十二

年五月に退任するまで二十七年間の長きにわたり理事を務め、商工会スパン協会会長並びに青色申告会会長として、一貫して地域商業の発展に尽力されている。



三和 博明さん
(相 内)

昭和四十二年七月から三十年間、市浦村農業協同組合参事として、農業経営の合理化や農家の生活向上に尽力された。昭和三十九年から、三十六年有糸にわたり本町納税貯蓄組合の会計として納税組合の育成と組織強化に努め、納税思想の啓蒙普及に尽力されている。



鳴海 文保さん
(青森市)

昭和三十七年以来三十七年有糸、市浦村職員としてその職務に精励し、常に研鑽に努め、地方自治の振興に貢献された。

21世紀に伝えたい中世港湾都市 十三湊遺跡発掘調査 10周年記念フォーラム開催



十年目を迎える十三湊遺跡発掘調査

これまでの発掘調査の成果と今後の展望を語る記念フォーラムが十月二十二日、五所川原市ふるさと交流センターで開かれ、県内外から三百名が参加しました。

フォーラムでは、午前中に東京大学名誉教授である石井進氏の講演。引き続き榎原滋高学芸員、県教育庁鈴木和子学芸員から十三湊遺跡発掘調査の報告が、富山大学教授前川要氏が、唐川遺跡発掘調査の成果が発表され、午後は青森県文化財審議員の佐藤仁氏から「安藤氏関係の金石文」、文化庁記念物課文化財調査官の坂井秀弥氏から「中世主要港三津七湊の現状と石井氏をコーディネートした十六名のパネリストによるパネルディスカッションが行われました。石井氏の講演では、「十三湊



遺跡から出土している遺物は、迫力があり、質のよい遺物であり、中世の遺構の状態が非常にいい。十三湊の都市の全体構造がこれだけはっきりしている遺跡はなく、国の特別史跡に該当する遺跡だと思う。今後は、国の史跡指定を受けるための調査研究体制の強化が必要」と十三湊遺跡を高く評価しました。

榎原、鈴木学芸員からは、発掘調査の成果として、①十三湊遺跡の都市構造が十四世紀後半から十五世紀前半にかけて成立し、都市的な発展を迎えた。②前湊は当時日本海から外洋船が入ってくる水路として使われたことが推定され、水路に面していたことがわかってきている。③湊で重い荷物を積降しする際に足場を安定させるために現在いる、舗装道路のように礫(れき)を敷きつめていることが確

認され、浜地がなだらかに傾斜して下がってきている所に護岸施設を造っている。④護岸施設から当時の水辺の方に向かって木の杭が列に並んで確認され一部対になっている杭があることから、おそらく護岸施設から水辺に向かって木で造られた棧橋が当時あったのではないかと考えられる。⑤棧橋の杭の部分に船をつないだと考えられる縄が巻きついていた状態で見つかった。⑥大型船は、水路として使われた前湊に停泊させ、小船に乗り換えて湊で荷物の積降しをしたということが判った。⑦昨年の調査で礫が敷かれていた遺構が南北二百メートル位にわたって確認されており、広い範囲で湊が整備されていたことが考えられる。⑧湊が整備された時期は、出土した陶磁器から大体十五世紀前半と推定され、十三湊土塁や堀が造られ、町屋が整備されるといった一連の動きの中で十三湊も整備されたということが調査の結果わかってきている。⑨中世の時期は全国的に湊町が多く成立しているが、当時の湊の様子が変わっている資料はこれまでほとんどなかった。十三湊遺跡のように湊の施設が解明されたのは、初めてではないかと思う。海上交通の拠点の湊とい



え。などの報告がされた。

前川氏からは、今年八月六日から八月三十一日まで実施された唐川遺跡の発掘調査の報告が行われました。第一調査区から第六調査区を設定して行われた発掘調査から、「出土した遺物から唐川遺跡の原型は、中世の安藤氏が造った厩屋ではなく、十世紀後半頃の防脚性高地集落であることがわかってきた。」と報告された。

午後のパネルディスカッションでは、これまでの十三湊遺跡の発掘調査の成果の意見交換が行われ、国の史跡指定を目指すため今後の発掘調査の方向性を探るなど、会場に詰めかけた参加者には興味深いフォーラムとなりました。

市浦の自然と魅力を 存分に満喫しました



▶ツアー参加者のみなさん
昨年引き続き二回目となつたふるさと体験交流事業「ふるさと探見ツアー」。都市に住む方々に、自然豊かな市浦の生活と風習を体験させ、第二のふるさととして参加者に長くお付き合いをしていただきながら、市浦村をPRしてもらうことを目的に、十月八日から二泊三日の日程で行われ、ツアーには十四

名が参加しました。また、ツアー参加者の中に友人がいるというので、十和田市と沢市の二人も駆けつけ、ツアースタッフとして二日間参加しました。
初日は、金木町「三味線会館」で生演奏を聞いて津軽を体験。「津軽弁講座」で津軽弁をマスターし、夜は四つこの農家に分かれ、ホームステイでの交流をしました。
二日目は早朝から、三和均さんのハウスでトマトの収穫体験を、三和悦郎さん、三上光治さん宅でそれぞれ体験した。その後一行は、小寺秀弘さんの船に乗り込み、しじみ漁にチャレンジし、しじみの選別作業などを体験。さらに十三湖でのしじみ拾いは水が少し冷たかったのに、さすがに声をあげながら、膝まで浸かつてしじみ拾いを体験しました。東京都板橋区の鈴木美紀さん、「トマトもしじみもスーパー



▲しじみとりを体験

でしか見ることがなく、市浦での体験は、都会では味わえない自然の魅力がいっぱいで、自然にいやされました。」と笑顔で語ってくれました。
午後からは観光グループと磯釣りグループに分かれ、それぞれ思い出づくりを楽しみ、夜は、練御殿でレセプションを開催し、郷土料理に舌鼓をうちながら一日の体験話に花を咲かせていました。
最終日は、陶芸クラブのメン

バー指導のもと、もや焼きにチャレンジし、個性あふれるオリジナル作品に「気分はもう陶芸家」とうれしそうに話してもうかきました。
参加者は、オーブンの前、「しーうらんど海遊館」も見学し、タラップ体験はできなかったものの「来年も参加してぜひ、利用したい」と全員が興味を示していました。

一人暮らし高齢者宅の 電気設備を点検

電気設備が正しく使われているかなどの点検を行う「一人暮らし高齢者宅電気設備点検訪問」が十月二十六日、東北電力・中里サービスマン職員によって行われました。

この事業は、高齢者に電気を適正に使ってもらうことや、電気設備の事故やトラブルを事前に防ぐことを目的に毎年行われている奉仕活動。今回も電気の不備検査や蛍光灯の電球交換などを無料で行いました。事業費はすべて東北電力独自の予算で実施しているもので、村内十戸の一人暮らし高齢者宅を訪問し

今回のツアーの団長である、山田敏行さん（磯松出身）は、「昨年より中身も充実し、何よりも農家に宿泊して地元の人たちのやさしさに直接触れることができた。非常に忘れられない出会いとなりました。そして参加者全員が「また、市浦に来たい」という言葉が地元出身者としては有り難いですね」と話していました。



▲蛍光灯の点検をする職員

ました。
訪問宅では、手際よく作業を行う職員に「高い場所にある電灯の交換は大助かり」と感謝していました。

保健・医療・福祉の 向上をめざして

第31回 市浦村共同保健・医療・福祉計画会議

十一月二十一日、コミュニティセンターで第三十一回市浦村共同保健・医療・福祉計画会議が開かれ、村内各種団体関係者ら約百名が参加し、四月からスタートした介護保険制度や保健・医療・福祉関係の課題について、話し合われました。

今年度で、三十一回目となる会議では、工藤助役(村長代理)が、「村の保健・医療・福祉事業についての話し合いがなれる。この機会に日頃考えていることを出しあつて有意義な会議にしたい。」と、米澤雅西北地方福祉事務所長が「市浦村は、自分で自分の健康を守るという意識が浸透している。保健・医療・福祉の一体的なサービスをを行う包括ケアシステムをこれからは積極的にすすめてほしい。」とあいさつ。

引き続き「介護保険がはじまつて半年間」の演説で、中里町身体障害者療養施設総合福祉センター・きりん館 太田正仁館長が、介護保険制度のこれまでの経過と、制度がスタートしてからの具体的な問題点などについて講演を行った。

午後には、「いきいきした生活

第七回 子牛品評会開催

チャンピオンは「よしゆきの四郎」

十月二十四日、実肉用牛牛成センターで、第七回子牛品評会が開かれました。

今回の品評会には、村内十三戸の畜産農家が二十六頭の子牛が出品され、各部門別に審査が行われ、審査の結果、三和幸夫さん(脇元)が出品した「よしゆきの四郎」が見事チャンピ

オンに選ばれました。
なお、各部門別の審査結果は、次のとおりです。

▼チャンピオン
よしゆきの四郎
(三和幸夫・脇元)

▼めすの部
●優秀賞

のために」をテーマに会議の参加者が三グループに分かれて、グループワークが行われ、①介護保険制度の理解とサービスの充実。②誰もが安心して暮らせる地域社会づくり。③患者送迎バス運行方法の改善について。④村敬老年金の見直しについて。⑤理想の診療所を目指しての

五つの検討課題について、話し合われ、各グループで活発な意見交換が交わられていました。
会議では、三歳児健診虫歯ゼロ児、健康づくりポスター、標語入選者、国民健康保険優良家庭、献血功労者へ村から感謝状が贈られました。

▲太田さんの講演



ビックリ、双子の「ハクサイ」

～奈良義美さん(太田)が収穫～



▶双子のハクサイを手にする奈良さん



収穫した「ハクサイ」が双子。このハクサイは、奈良さんが自家消費用に収穫したもので、一つの萼から見事に二つに分かれ、まさに双子のハクサイ。双子の大きさも普通のハクサイとほぼ同じ。奈良さんは「こんな双子の見事なハクサイは初めて見た」と情報を寄せていただきました。

春美、号 (工藤義美・磯松幸広) (中山幸夫・磯松)

しげゆきの四号
ふじこ三号 (相澤 治・磯松)
●優良賞
たけふじ二号
(三上 剛・脇元)
みつしげの二号
(成田勇蔵・脇元)

▼去勢の部
●優秀賞
若雪 (工藤義美・磯松)
成栄一号 (成田 勲・脇元)

●優良賞



▲体重を測定

知事とのふれあいトーク

十一名が要望を述べる

十月二十六日、あすなるホールにおいて、知事とのふれあいトークが開かれました。

ふれあいトークは、県民の声を直接知事が聞き、県政に反映させる目的で、定期的に開催している事業で、村から十一名が出席し、それぞれの関係分野で意見や要望を出して、木村守男知事と話し合いをもちました。トークでは、「三和金春さん(相内)が農業に関する諸問題について意見を述べ、「これ以上の減反は農家の死活問題であり、その対策として県の意見を

聞きたい。」と、十三漆遺跡発掘調査に自ら従事している佐藤美矢子さん(相内)は「十三漆遺跡を国の遺跡指定を受けられるよう県でも国に働きかけて欲しい。」と、国に積極的な意見や要望を述べた。また、

かにも、ほ場整備事業に伴う河川整備や十三湖内水面漁業振興と十三漆新港について、地方路線バスの維持対策などについて要望が出されました。

木村知事は、「皆さんから出された意見・要望に対しては県の課題としても最大限努力していく。」と述べ、今後の県政運営の課題として取り組んで行くことを約束し、閉会しました。



▶木村知事と記念撮影

ふれあいトーク出席者

分野	氏名	地区	経歴等	発言項目
Ⅰ産業	三和金春	相内	市浦村農業委員 津軽北部農業協同組合理事	農業に関する諸問題について
	三和真智子	相内	Vicウーマン	農産物の加工・販売に対する県の補助について
	成田俊二郎	相内	市浦村農業委員 市浦村土地改良区理事	ほ場整備事業に伴う河川整備について
	相坂 泰史	十三	十三漁業協同組合参事	十三湖内水面漁業の振興と十三漆新港について
Ⅱ交通 スポーツ	吉田 稔	相内	弘南バス株小治営業所勤務	地方路線バスの維持対策について
	八木澤 泉	十三	㈱トーサム勤務	アジア冬季競技大会について
Ⅲ保健 福祉	奈良しづ江	太田	太田まんまる会会長 市浦村食生活改善推進員会長	食生活改善推進員について
	三上 進司	相内	市浦村介護保険オンブズマン	介護保険について
	中井 貫一	十三	市浦村商工会事務局長	福祉日本一構想について
Ⅳ教文 育化	藤田 尚子	磯松	麻高橋林業土木勤務 アトム保育園父母の会副会長	少子化対策について
	佐藤美矢子	相内	十三漆遺跡発掘作業員 相内小学校校務委員	十三漆遺跡の発掘調査について

第21回 あすを拓くふるさとまつり

まつり期間中は延べ 二千五百人の人出でにぎわう

第二十一回ふるさとまつりが十一月四日、五日の二日間コミュニティセンターを主会場に開催され、わんぱくもちつき大会やめぐり学習発表会、阿蘇部隊の演劇公演、郷土芸能発表会、特産品販売などが行われるなか、まつり期間中は村内外から、延べ二千五百人の来場者でにぎわいを見せました。

ふるさとまつりの様子を写真でご紹介します。



友好町村だより③

かみのくに 情報ランド



ふるさと子供会議開催



豊かなふるさとづくりのために

上ノ国町では、子供議会（高校生）が役場議場で開催され、本物の会議と同形式で行われました。冒頭に福原町長より子供議会の開会にあたり、これから上ノ国町をどのようにしていくかという、町政の執行方針や各課の役割を簡単に説明しました。

一般質問に入り、二十人の高

校生議員が「観光客を呼ぶ施設の整備について」「二十一世紀の上ノ国町について」「リサイクルについて」など二十件の質問や意見が出され、これに対し町長が一つひとつ丁寧に答えていました。会場には、上ノ国高校 関原暉校長、生徒五十人が傍聴し、議員の質問や町長の答弁を熱心に聞いていました。

消防・ネットワーク

火事と救急・救助は一九番

消防防災展開催

十一月四日・五日に開催された、ふるさとまつりに、消防署では「消防装備品の展示」「保育園児の消防車写生展」「防火標語展」を出展しました。

防火標語展入賞者

十一月五日に救助資機材として配備した「レスキューツール」を村民のみなさんにとりようなものを、知ってもらうために操作手順や実際に、パイプイス、木材などを切断し、体験できるコーナーを設けましたが、とても人気があり二回、三回とチャレンジする人がいました。また、人形を使つてから心肺蘇生法も小さな子どもに体験していただきました。

小学生の部

最優秀賞
臨元小学校六年 石岡奈未可
防火の輪
未来のために
つなげよう

中学生の部

最優秀賞
市浦中学校二年 石岡 城幸
火事がゼロ
みんなの注意の
積みかさね

今年の冬も「火の用心」!!

★雪防係より

今年も雪の降る寒い季節になりましたが、年末年始にむけ



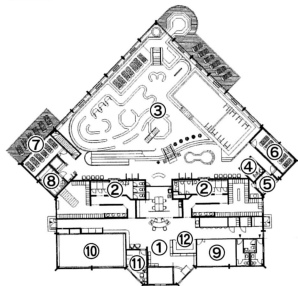
家庭では大掃除をすると思いますが、そこで、家具や電化製品の裏に隠れた、さしつばなしのコンセントはありませんか、付近にたまったほこりで火災の原因となることがあります。この機会に、ほこりをとり除いて火災のない村にしましょう。また、夜間の消火栓・防火水龍付近への違法駐車は絶対にやめましょう。





元気かい通信 その2

これが「しーうらんど海遊館」です



元気になるためのみんなの施設です

今回は「しーうらんど海遊館」の館内をご案内します。
みんなにより多く利用して頂くため今後とも頑張っていきますので、宜しくお願いします。
次回からは施設からの情報を発信していきます。楽しみにしていて下さい。

「しーうらんど海遊館」は、温かい海水の元気海プールを中心とした健康増進施設です。



④バンジエ

替えて頂く場所です。右が男性用、左が女性用です。

③元気海プール
十五種類の健康効果抜群のアトラクションを備えたプールです。

④バンジエ
海水のマッサージ浴が楽しめます。(入場料に別途料金がかかります。)



⑤アルゴ (バック)

⑤アルゴ
ミネラルたっぷりの海藻のパックです。男性もご利用になれます。(入場料に別途料金がかかります。)

- ①フロント
まず来館して頂く最初の場所です。わからない点は気軽にスタッフにお聞き下さい。
- ②更衣室
利用して頂くための水着に着
- ③元気海プール
十五種類の健康効果抜群のアトラクションを備えたプールです。
- ④バンジエ
海水のマッサージ浴が楽しめます。(入場料に別途料金がかかります。)
- ⑤アルゴ
ミネラルたっぷりの海藻のパックです。男性もご利用になれます。(入場料に別途料金がかかります。)
- ⑥エアロソウル
海水を使ったミストサウナです。
- ⑦リラクゼーション
水着のままリラックスして頂く場所です。
- ⑧サウナ・水風呂
発汗作用のあるサウナと水風呂があります。
- ⑨トレーニングルーム
エアロバイクなどのマシンのある部屋です。
- ⑩休憩室
ご利用後の休憩をして頂くための畳の部屋です。
- ⑪カウンセリング室
健康にまつわるお客様のお話をお聞きする場所です。



- ⑫元気海ショップ
健康のためのグッズやお土産を販売する場所です。
まだこんな方のために特別なサービスもご用意しています。
●自分のペースで運動がしたい方
●水中でのウォーキングを楽しみたい方
●腰痛の気になる方
●膝の痛みが気になる方
●肩凝りのひどい方
●冷え性のひどい方
●最近体重が気になる方
●加齢するにつれ、体力が気になる方
●ストレスを解消したい方
●高血圧や高脂血症の方
●アレルギー体質の方
こんな症状に悩んでいる方は、お気軽にスタッフに声をかけて下さい。

「社会福祉法人すわん」職員募集のお知らせ

平成13年3月末 完成予定



すわんの里完成予想図（所在地：市浦村大字脇元字磯辺336の1）

社会福祉法人すわん創設にと
もない。

- 特別老人ホームすわんの里
 - デイサービスセンターすわんの里
 - ショートステイすわんの里
 - 老人介護支援センターすわんの里
- 職員の募集をいたします。

〔募集人員〕

- 事務員 二名
- 介護職員 十五名
- 機能訓練指導員 一名
- 栄養士 一名
- 看護婦 一名

以上、有資格者（平成十三年六月頃まで資格取得見込者可能）を募集いたします。

〔応募方法〕

詳細については、職業安定所にあります。

職安からの紹介書・履歴書を郵送のこと。おつて通知いたします。

〔応募締切日〕

平成十三年二月二十八日(木)

〔お問合せ先〕

- 住所 市浦村大字脇元字 磯辺三三六の一
- 電話 〇一七三二一六二二六二二（工藤）まで

国民年金のコーナー

国民年金の保険料は社会保険料控除の対象になります

確定申告の時期が近づいてきました。

平成十二年一月から十二月までの間に納められた保険料は、「社会保険料控除」として金額が所得から控除されます。

申告できるのは、平成十二年分の保険料の他にも、過去の期間分で未納や免除を受けていた分を納めた場合も含めて、平成十二年中に納めた全部の保険料納付額です。

また、ご自分の保険料だけでなく、家族の分として納めた保険料額も控除の対象になりますので、忘れないようにして下さい。

☆平成十二年の保険料額

- 定額保険料 一月、十二月 月額 一三、三〇〇円
- 付加保険料 月額 四〇〇円

国民年金保険料の納め忘れはありませんか

国民年金は、老後の生活を保障する制度で、二十歳から六十

歳になるまでの四十年間納めることになっていきます。

皆さんは、保険料を、毎月きちんと納めていますか。中には「ついうっかり」納め忘れたという方もおられるのではないのでしょうか。「ついうっかり」で、せっかくの年金が受けられない、または、年金額が少なくなったりするようにならないように、必ず決められた期日までに納めましょう。

口座振替や納付組織を活用した便利な納付方法もあります。青森社会保険事務局では、来年一月三十一日まで加入キャンペーンを実施中です。納め忘れ防止のためにも、この機会に、口座振替や納付組織に加入しましょう。

なお、保険料の納付が困難な場合も、そのままにしないで、一度、役場国民年金係へご相談ください。

訂正

広報しゅうら十月号、「国民年金コーナー」で誤りがありましたので、訂正します。

※コーナーの表中、受給金額・納付保険料の金額の単位(円)は千円の誤りでした。

入校生募集のお知らせ

平成13年度
青森県立木造高等
技術専門校生募集

▶ 募集人員

浴接科・建築科・配管科各20名

▶ 募集期間

平成13年1月5日～2月23日

▶ 訓練期間

13年4月～14年3月(1年)

▶ 応募資格

離転職者などで再就職のため、職業に必要な技能と知識を習得したい方(年齢・性別は問いません)。

▶ 応募手続

願書に必要な事項を記入し、最寄りの公共職業安定所へ(願書は公共職業安定所に用意しております)。

▶ 選考日

平成13年3月2日(金)

▶ お問い合わせ

県立木造高等技術専門校(木造町字桜木17-2、☎0173-42-2424)又は最寄りの公共職業安定所まで。

善意に感謝します

J A 市 浦
グリーンクラブ
2万円寄付

このたび、JA市浦グリーンクラブ(三浦みや子代表)より、「社会福祉に役立ててください」と、ふるさとまつりでの売上金の一部2万円が寄付されました。

農業標準で申告される皆様へ

平成12年分(平成13年2月16日～3月15日申告分)から農業標準の計算方法が変わります。

◆計算の方法

①農業標準による所得金額は、水稻等も含めてすべて「収入金額×所得率」の計算式により計算します。

収入金額は、販売金額と家事消費・事業消費の合計額で計算します。また、米・りんご等で年末に在庫があるものは在庫数量を把握し、販売金額等の単価を乗じて期末棚卸金額を計算して収入金額に含めます。

なお、販売金額は出荷経費・手数料を引く前の金額で計算します。ただし、米の農協出荷分については仮渡金で計算します。

②上記①の計算後、車両関係経費・建物関係経費・修繕費・雑費等について「共通控除経費」として一定の率で別途控除します。

③さらに、実際に支出した金額を基に控除する「実額控除経費」を別途設けています。

◆計算例(水稻・自家用野菜畑・専門野菜畑を作付けする場合)

$$\begin{aligned} & \bullet \text{水 稻} \quad \text{収入金額} \times \text{所得率} = \\ & \bullet \text{自家用野菜畑} \quad \text{収入金額} \times \text{所得率} = \\ & \bullet \text{専門野菜畑} \quad \text{収入金額} \times \text{所得率} = \end{aligned} \quad \left\{ \begin{array}{l} \text{算出所得金額} \end{array} \right.$$

$$\text{算出所得金額} - \text{共通控除経費} - \text{実額控除経費} + \text{雑収入} = \text{農業所得}$$

◆平成12年分の標準種目は次のとおりです。

○普通田 ○普通畑(自家用野菜畑) ○果樹畑(りんご) ○野菜畑(販売用)

※自家用野菜畑標準は、作付けする野菜をすべて自家用として消費している場合に適用します。

※野菜を販売している場合は、専門野菜畑標準を適用します。

※上記の標準種目以外の作物を作付けする方は、収入・必要経費の実額で計算する収支計算によって所得金額を計算します。

◆収支計算のすすめ

農業経営の合理化及び経営基盤の安定を図るためには、収支計算によりご自分の経営状態を把握することが大切です。

農業標準は、申告のための単なる目安ですので、各農家の方の所得金額を適切に表すことのできる収支計算をおすすめします。

ご自分で所得金額を計算することが困難な方は、確定申告の際、裏面の計算メモを記載して頂くと比較的短時間で申告ができますので、是非ご記入の上、ご持参ください。

▶お問い合わせ 五所川原税務署 ☎34-3215 役場総務課税政係 ☎62-2111

合格おめでとう

第119回全国商工会珠算検定試験が11月10日、村内各小学校において開催されました。受験者数は22名で合格者は次のとおりです。

3級 飯島大貴(辻分珠算学院)

6級 武田美穂(浦田塾)

4級 葛西陽子(辻分珠算学院)

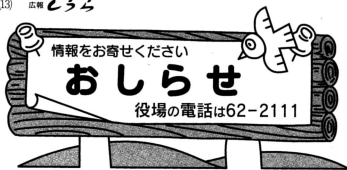
8級 秋田谷美佑(辻分珠算学院)

近藤祐人(浦田塾)

10級 小笠原優希乃(辻分珠算学院)

5級 平野美晴(辻分珠算学院)

近藤芳紀(浦田塾)



市浦村の人口と世帯数 平成12.11.現在

大字名	前月人口	人口	世帯数
相内	1,243	1,241	419
桂川	63	63	22
太田	259	258	87
鵬元	513	514	194
磯松	301	304	106
十計	792	792	262
計	3,171	3,172	1,090

ハローワークからのお知らせ

雇用保険の新制度がスタートします。

経済社会の変化や働き方の多様化に対応し、早期再就職を支援するために十分な役割を果たしていただけるよう、平成13年4月から雇用保険制度が大きく変わります。

◆改正の要点

原則として、平成13年4月から変わります。

①「一般の離職者」であるか「倒産、解雇等により離職した者」であるかにより、給付日数が異なる仕組みになります。

②育児休業給付、介護休業給付の給付率が40%となります。(平成13年1月から)

③雇用保険料率が15.5/1,000となります。(事業主負担分9.5/1,000、被保険者負担分6/1,000)

④パートタイム労働者、登録型派遣労働者の適用基準が緩和されます。

⑤離職証明書等の様式が変わります。

▶お問い合わせ
ハローワーク五所川原

☎34-3171

住宅金融公庫からのお知らせ

住宅金融公庫の住宅ローンをご返済中で、最近の不況に伴う失業や収入の減少などで返済にお困りの方に対しては、次のような返済方法の変更を実施しています。

県内の交通事故概況

		青森県交通対策協議会	
	9月中	累計	死者のうち・累計
発生	721件 (727)	6,549件 (6,327)	飲酒運転による死者 19 (21)
死者	10人 (12)	90人 (89)	高齢者の死者 32 (33)
傷者	877人 (862)	8,232人 (7,610)	シートベルト 自動車乗車中の死者 56 (45)
			非着用死者 33 (着けていなかった人) (29)

()内は前年。累計は1月から。
毎月1日は県民交通安全の日

1. 返済期間の延長 (最長10年)
 2. 元金据置期間の設定 (最長3年)
 3. 元金据置期間中の金利引下げ
- お取扱いは期間、平成14年3月末までです。

詳細については、住宅金融公庫東北支店(☎022-227-5003)又はご返済中の金融機関の相談コーナーまで。

放送大学・学生募集

放送大学(正規の通信制大学)は平成13年度第1学期の学生を募集しております。

◎学士(教養)の学位がとれます。
◎マイベース(テレビ・ラジオ)で学習できます。

◎人文・社会・自然等の幅広い分野の約320科目から選べます。

◎1科目からでも学べます。

◎入学試験はありません。

◎18歳以上であれば誰でも全科目履修生として入学できます。

◎15歳以上であれば誰でも選科・科目履修生として入学できます。

◎入学のチャンスは年2回(4月と10月)です。

◎短期大学・専門学校卒業者は編入ができます。

◎「労働大臣指定教育訓練講座」で教育訓練給付を受けられます。

◆出願期間 平成12年12月15日(金)～平成13年2月15日(木)

※募集要項は無料で送付します。

◆資料請求先
〒036-8560 弘前市文京町1
弘前大学創立50周年記念会館内
放送大学青森学習センター
☎0172-38-0500

青森森糧事務所からのお知らせ

お米の表示が変わります

お米の表示は、消費者が安心してお米を買うための重要な商品情報です。

①平成13年(2001年)4月1日から、消費者に販売されるお米は、JAS法に基づく「玄米及び精米品質表示基準」に従って表示が付けられます。

★表示例

【単品でかつ証明を受けたものの場合】

名称	精米	
原料玄米	産地・品種	産年/使用割合
	青森県 つがるロマン	12年産 100%
内容量	10kg	
精米年月日	12. 11. 1	
	〇〇米穀株式会社	
販売者	青森県〇〇市〇〇町12-34 TEL 017(7)23456	

浅虫水族館からのお知らせ

2001年
ニューイヤーズスペシャル

ほたてのヨットレース

◆概要 ほたての推進力を利用して、好評の浅虫水芸館オリジナル「ほたてのヨットレース」。

お客様に船長になってもらいレースに参加。また、着順を当てる。

◆実施日 平成13年1月2日(日)、3日(水)、7日(日)、8日(月)

◆スタート時間 10:30と14:00の1日2回

◆場所 エントランスホール
参加賞、記念品を進呈する。

浅虫水族館クイズラリー

◆概要 館内にある6ポイントのクイズを探して答える。

◆実施日 平成13年1月1日(日)、7日(日)、8日(月)、14日(日)、21日(日)、28日(日)

◆その他 正解者は記念品を進呈する。

▶お問い合わせ
浅虫水族館 ☎017-752-3377



No.141

痴呆疾患予防講習会から

ことが多いそうです。しかし、この段階では症状をおさえるだけにしかならないそうです。周囲が見て、「いつもと違う」「前と違うことがおこり始めた」といつの時に受診すれば治ることもあり、早期発見・早期治療が大切だとわれています。

【予防と支援】
老年期痴呆では、二、三年意欲がない、元気がないという症状が経過して急速に悪化していくこともあり、周囲においても、何かしらのサインを把握してお

くことは大切なことです。また、脳血管性痴呆ではその人によって、活用できる能力にバラツキがあるといわれます。その背景には、高血圧症や高コレステロール血症等の疾患があるといわれ、普段からの健康管理も大切になります。

そして、痴呆症状が出た際には、そのことを受け入れ早期に専門医へ相談することをおすすめします。もつと気軽に相談することで、簡単に解決方法を見つけることができます。

（痴呆とは？）
○色々な形で知識を得た人間が、老化や事故、脳血管性の疾患により社会的生活が阻害され、いびくことです。
（痴呆の段階）
○第一期：物忘れをする。
例え、"物を忘れた"ことと自体を忘れてしまうこと。
○第二期：徘徊（昼・夜間）がわずらまき回る、や行動異常がでてくる。
○第三期：日常生活を送るための動作が阻害され、寝たきりになることもある。
ほとんどの場合、第二期になって、痴呆としての症状が進み、問題行動が現れてから受診する



▼お誕生

- 成田 斗真 (闘真) 昌仁
- 藤田 樹 (樹) 仁
- 三上 高輝 (高輝) 慎陸
- 笹山 日菜子 (日菜子) 雅和
- 佐藤 千佳 (千佳) 雅英
- 佐藤 相内 伸一

▼ご結婚

- 笹山 恵一 (恵一) 脇元
- 中山 奈津子 (奈津子) 五所川原
- 成川 秀美 (秀美) 五所川原
- 齋藤 香織 (香織) 青森
- 長利 圭介 (圭介) 太田
- 工藤 千加子 (千加子) 金木
- 木村 方昭 (方昭) 金木
- 袴田 佑子 (佑子) 北海道
- 三和 卓相 (卓相) 内
- 三坂 真樹 (真樹) 相内
- 天坂 友晃 (友晃) 相内
- 三坂 友晃 (友晃) 相内
- 横田 美樹 (美樹) 相内
- 工藤 隆宏 (隆宏) 相内
- 山田 真奈美 (真奈美) 脇元

▼お亡くなり

- 八木澤 淳 (淳) 十三
- 木田 利梨子 (利梨子) 金木
- 新野 保 (保) 十三
- 野岡 千雪 (千雪) 三川
- 若松 宏昌 (宏昌) 青森
- 藤田 玲子 (玲子) 磯松
- 余谷 豊一 (豊一) 相内
- 南 美保子 (美保子) 相内
- 三和 英司 (英司) 脇元
- 本間 智子 (智子) 北海道

あとかぎ

いよいよ二十一世紀へのカウントダウンに入りました。高度成長を遂げた二十世紀、何かと暗い話題も多かった二十世紀も過ぎ去ろうとしています。十二月は二十一世紀への助走の時期、二〇〇一年のお正月は新年の幕開けに新世紀の幕開けのおまけ付きで、何か得する気分。(三不)